REPORT SHEET OF COIL EDUCATION

NU-COIL by Nanzan University

担当教員名	花木　亨			所属（学部学科）	外国語学部英米学科
実施年度・クォーター	2023 年度　Q3				
授業名	南山	異文化コミュニケーション			
	相手大学	MLL316: Japanese Language in Society			
カテゴリ	ベーシック COIL		[アカデミック COIL]		PBL COIL
パートナー教員名	Tomoko Hoogenboom			相手大学	University of Maryland, Baltimore County
参加学生数	南山	8 人		相手大学	23 人
双方の教員・学生が一堂に会しての同期型交流		[1 回]	2 回	3 回以上	なし
学生同士のみの同期型交流		1 回	2 回	[3 回以上]	なし
使用言語（複数回答可）	[英語]　日本語　その他言語（　　）				
使用ツール（複数回答可）	Google Drive、Google Forms、Zoom、LINE、Email など。				
交流内容（概略）	・日米の学生たちを混ぜ合わせて、3 名から 4 名のグループを作る。 ・グループごとに課題に取り組む。 ・日米の言語、文化、コミュニケーションについて分析する。 ・課題はすべて英語で提出する。 ・最終課題としてプレゼンテーション動画を作成する。				
交流期間	2023 年 9 月 30 日から 11 月 9 日まで。				
評価方法	提出された文書と動画に基づいて評価した。				
コメント	南山大学では、大講義の受講者の中から希望者を募り、授業時間外に COIL プロジェクトに参加してもらった。自分から COIL プロジェクトへの参加を希望したということもあり、参加者たちの意欲は高かった。言語や文化の違いを越えたオンラインでのコミュニケーションには困難もあったと思うが、すべてのグループが課題を達成した。最終課題であるプレゼンテーション動画の完成度も高かった。				

NU-COIL Support Team
(R 棟２階国際センター事務室)